



新たに 2 社がアドビの エンタープライズソリューション製品群の取り扱いを開始

**Adobe Document Server 6.0、Adobe Document Server for Reader Extensions 5.0
日本語版、Adobe Graphic Server 2.1 に関して販売体制を拡大**

【2003 年 10 月 28 日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井 幹、以下アドビ）は、本日、新たに NEC ソフト株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：関隆明、以下 NEC ソフト）、東芝エンジニアリング株式会社（本社：神奈川県川崎市、取締役社長：古賀 孝也、以下東芝エンジニアリング）と、Adobe® Document Server 6.0、Adobe Document Server for Reader 5.0 Extensions 日本語版、Adobe Graphic Server 2.1 の 3 製品を含めたエンタープライズソリューション製品群の販売体制を拡大することを発表しました。加えて、先般 Adobe Document Server for Reader Extensions 日本語版、Adobe Graphic Server の取り扱いを発表した日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社も Adobe Document Server 6.0 の取り扱いを開始します。これら 3 製品に関する国内でのパートナーは、3 社となりました。

NEC ソフトは、インフォテリア株式会社の XML ベースのビジネス・インテグレーション・プラットフォーム「Asteria 3」と Adobe Graphics Server 2.1 および Adobe Document Server 6.0 との連携ソリューションなど、XML と PDF を軸としたソリューションを開発、展開していく予定です。アドビ、NEC ソフト、インフォテリア株式会社の 3 社は、11 月 27 日に新木場ホール（東京・新木場／NEC ソフト本社ビル 2 階）にてこのソリューションを紹介するセミナーを開催いたします。

東芝エンジニアリングは、現在展開しているワークフローのソリューションに加え、新しいサーバ製品群については、今後、開発、サポートの体制を確立の上展開して参ります。

アドビシステムズ株式会社 代表取締役社長 石井 幹は「東芝エンジニアリングと NEC ソフトが新たに弊社のサーバ製品群の取り扱いを開始したことにより、さらに幅広いお客様にソリューションを提供できるものと確信します。今後も当社の有する多様なエンタープライズ向けソリューションを、顧客の皆様により容易にご体験、ご活用いただけるよう各社と協業していきたいと考えています」と述べています。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、人々のそして企業間のコミュニケーションをより豊かにするために、業界をリードするデジタルイメージング、デザインならびにドキュメント技術のプラットフォームを、一般ユーザ、法人ユーザおよびクリエイティブプロフェッショナル向けに提供しています。アドビシステムズ社の 2002 年度の売上は 10 億米ドル超でした。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.co.jp/> でご覧いただけます。